

オレゴン州：小麦作柄と気象状況

2003年8月5日

2003年8月3日現在：

高温・乾燥気象が続いたが、8月3日（日）に気温が下がり州北東地区に降雨が記録された。降水量は0.01～0.07インチ程であった。最高気温は各地で100度F以上を記録した。この1週間の州平均農作業稼働日数は6.6日（前週：6.7日）であった。全州にて土壌水分が更に減少した。小麦は急速に枯熟し、収穫が早まった。

Union 郡では週末(8月3日)に気温が下がり、多少の降雨もあった。但し、7月の高温・乾燥は小麦の成熟を速め、例年より凡そ2週間早く収穫が開始された。容積重は48～61 lb/bu、殆どが50ポンド前半と報告された。

Umatilla 郡の小麦収穫も高温・乾燥気象の為急速に進んだ。現在のところ単位収量は平年並かそれ以下と言われる。Sherman 郡の丘陵地帯での小麦収穫が急速に進んだ。単位収量は平年以下、品質も良くないと報告された。

ウイラメット盆地の小麦も成熟が早く、各地で急速に収穫作業が進んだ。Polk 郡の冬小麦の単位収量は良好で、100～130bu/acre と報告された。

8月3日現在、全州の冬小麦の70%が収穫された（昨年：67%、平年：53%）。春小麦の収穫は昨年並びに平年より極めて早いペースで進み、全州の64%で終了（昨年：48%、平年：28%）した。全体として単位収量、並びに品質は平年以下と報告された。

土壌水分状況：

	Very short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil (%)	32	50	18	0
Subsoil (%)	40	41	19	0

小麦進捗状況：

	This week	Last week	Last year	5-yr Average
Winter wheat Harvested (%)	70	50	67	53
Spring wheat Harvested (%)	64	35	48	28

Source: Oregon Agricultural Statistics Services

7月1日付け農務省発表の冬小麦生産量予想：

	Area Harvested 1000 Acres		Yield Bushels/Acre			Production 1000 Bushels	
	2002	2003	2002	2003		2002	2003
				June 1	July 1		
Oregon	710	950	41.0	53.0	53.0	29,110	50,350

当該作柄レポートに関するご質問・ご意見は下記宛てにお願い申し上げます。

小川正晃：E-Mail ogawa.max@omicnet.com

以上